

スギタニルリシジミ 九州亜種

Celastrina sugitanii kyushuensis
Shirozu

チョウ目
LEPIDOPTERA
シジミチョウ科
Lycaenidae

カテゴリー

大分県 準
環境庁 掲載なし

選定理由 | 県内では分布地は局限され、山地の渓谷部の伐採によって食草が減少し、個体数の減少傾向がみられる。生息環境の悪化が懸念される。

県内分布 | 九重町，庄内町，竹田市，緒方町，宇目町

分布域 | 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)

生息環境 | 九州ではキハダ，ミズキがおもな食草であり，これらが生育する渓谷の森林。

現 状 | 祖母・傾山系と九重山群の渓谷部に生息は限られ，個体数は非常に少なくなっている。

備 考 | 原名亜種(本州，四国)，北海道亜種がある。

ヒサマツミドリシジミ

Chrysozephyrus hisamatsusanus
(Nagami et Ishiga)

チョウ目
LEPIDOPTERA
シジミチョウ科
Lycaenidae

カテゴリー

大分県 情報不足
環境庁 掲載なし

選定理由

県内分布 | (緒方町)

分布域 | 本州(中部地方以西)，四国，九州(熊本・大分・宮崎・鹿児島)

生息環境 | 暖帯林～暖温帯林。ウラジロガシ，イチイガシが主な食草として知られる。

現 状 | 祖母・傾山系の山麓部の谷に生息の可能性が残っているが，緒方町では発見当時の森林が伐採されて姿を変えてしまっており，非常に厳しい現状にある。

タイワンツバメシジミ 本土亜種

Everes lacturnus kawaii
Matsumura

チョウ目
LEPIDOPTERA
シジミチョウ科
Lycaenidae

カテゴリー

大分県 IA
環境庁 I

選定理由 | 南方系の遺存種と考えられ，局地的な分布を示す。生息地が草原化したり雑木林の進出により生息環境が悪化し，個体数が激減し，絶滅の危機に瀕している。

県内分布 | (日田市)，(杵築市)，(佐賀関町)，臼杵市，(野津町)，蒲江町

分布域 | 本州(和歌山)，四国，九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)，甌島 種子島，屋久島

生息環境 | 低山地の里山の路傍や伐採地，耕作地などの食草であるシバハギの群生地。

現 状 | 臼杵市と蒲江町を除いて近年の記録がない。